



環境学校支援プロジェクト

発信し、行動する人、
「環境メッセンジャー」を育てています。



自然の大切さを学ぶ子どもたち(白神山地)



富士山を目指し歩く子どもたち

「体験を伴った知識を持ち、あふれる情熱で環境活動し、発信できる人、『環境メッセンジャー』の育成に、アルピニスト野口健さん率いるNPO法人セブンサミッツとともに取り組んでいます。環境問題は人間社会とともに結びつき「人間が生きること」と「環境を守ること」のバランスが大切です。環境学校では、それらのバランス感覚を重視した環境教育を目指しています。

➔ 2005年度の活動

全国7箇所で、100人を超える参加者を集め、環境学校を開催しました。

各環境学校の様子を写真や参加した子どもたちの声とともに、臨場感たっぷりにホームページでお伝えしています。また、04年の小笠原環境学校をコスモ石油のネットムービーにしてホームページから配信しています。ぜひご覧ください!

環境学校公式ページ >>> <http://www.actions.jp/school/>
ネットムービー配信サイト >>> <http://cosmo-oil2.netcinema.tv/>

開催地	日程	参加者数	テーマ	Actions
佐渡	05年 3月、7月、8月	約90人	故郷の自然を知る	地元の自然をガイドする
富士山	05年 7月25～28日	23人	ゴミ/外来生物を考える	富士河口湖町への提言
白神	05年 8月16～19日	12人	自然と人間の共生	ポスター貼り
志賀高原	05年 9月23～25日	21人	家庭で出来ること	環境宣言
東京	05年12月17～18日	28人	社会に伝える	エコプロダクツ展 ステージでの発表
西表	05年12月24～27日	11人	野生動物の保護 (エコツーリズムについて)	雑誌への発表
屋久島	06年 3月25～28日	12人	人と森の共生 (観光と環境/伐採の是非)	縄文杉の木工細工制作

➔ 今後の活動

06年度は富士山と佐渡、小笠原で予定しています。